

～これから教員採用試験を受ける皆さんへ～

論作文対策の心がけ

0 はじめに

- 出題テーマ・形式の把握：今回は・・・
 - 構成（序論・本論・結論）：今回は・・・
 - * 一貫した論理構成
 - * 客観的な証拠・根拠
- ⇒現在～来年3月：情報収集・把握・理解、 4月～採用試験日：実践演習

1 対策を始めるに当たっての2つのメッセージ

ア 常に「 」に

・・・教員としての経験がない／少ない

イ 自らの「 」・「 」を大切に

・・・児童・生徒・学生としての‘実績’がある

2 この時期だからこそ心がけたい2つの対策 — 「振り返り」と「情報収集」 —

ア 自分の強みを認識して、自己の歩みから裏付けをとる ←上記1参照

① <強み>

- ・「私には（…必要ならば場面の説明…） < A >がある」
- ・「私は（……） < A >がある／ができると言われる」

*あなたのAは？：

*教員として望まれるAとは？：

② <エピソード> *ある人との出会い、受けた言葉、貴重な経験 etc

- ・私がAという強みを得るに至った、きっかけ／根拠／その後の指針となったエピソードや思い出をストーリーにする。

*エピソードを論作文で述べる際は、おそらく簡潔に示すことになるであろうが、具体的な事例を詳細に準備しておくとうよい。

(例) 私は観察力があると言われる。これは、高校で〇〇部のマネージャーを務めた経験のおかげである。…(詳細な記述)…

*失敗のエピソードから学んだことも効果的である。

(例) 私は相手の話をじっくりと聴くと常に心に留めている。これはアルバイト先での失敗から得た心がけで、…(詳細な記述)…

イ 教育の制度・環境・今日的課題などの内容や流れを客観的に理解把握する

*なぜ必要か？：

*注意点：現在の教育方針・方法等について批判的な意見は×

◦なぜ？：

◦望まれていることは？：

<情報収集の例> ◎：熟読すべきもの ○：研究すべき主な教育事項等

◎ 学習指導要領（総則）

◎ 受験する自治体の教育方針・教育振興基本計画 など

○ 「学力の3要素」： ① 知識・技能 ② 思考力・判断力・表現力

③ 主体性を持って多様な人と協働して学ぶ態度

（主体性・多様性・協働性）

○ 主体的・対話的で深い学び *アクティブラーニング

○ 探究学習 *総合的な探究の時間

○ カリキュラムマネジメント

○ GIGA スクール構想

○ ICT 教育、オンライン学習、デジタル教科書

○ プログラミング教育

○ STEM 教育、STEAM 教育

○ インクルーシブ教育

○ シチズンシップ教育

○ SDGs、Society5.0

○ チーム学校

○ いじめ、不登校、自殺（自死）企図、児童虐待 *SNS *コロナ禍

○ 学校評価、教員評価

○ 働き方改革、教員の負担軽減

○ 教員の服務規律の確保、コンプライアンス、危機管理、個人情報の保護

*ハラスメント、体罰、信用失墜行為

<対策に当たっては素朴な問いを大切に> 例えば・・・

◦ Q1：学習指導要領では、なぜ「アクティブラーニング」……………
「主体的・対話的で深い学び」……………ののだろうか？

◦ Q2：GIGA スクール構想が国を挙げて打ち出されているが、そもそも
……………なのだろうか？

◦ Q3：コロナ禍での学校生活が続く中、いじめ、不登校、自殺（自死）の
……………ののだろうか？